

障害者(児)の通所施設を中心に昨年度から実施した職層別研修。今年度は通所施設だけでなく、訪問系事業所、グループホーム、相談など様々な業種の障害福祉サービス事業者等の職員を対象に、「障害福祉職層別研修」を実施します。

第1弾

管理者層対象

「人材確保・育成、今できること」
～事業所と一緒に考える区の施策～

日時 9月18日(木)
15:30～17:30

会場 杉並区役所 西棟8階第9会議室

対象 管理者層(施設長・経営者)

問合せ先 障害者施設支援課事業者支援係

人材確保・育成に、即効薬はありません。「今できること」の具体的なアイデアを、様々な業種の職員によるワークショップで出し合ひましょう。

また、来年度は「杉並区障害者施策推進計画(令和9～11年)」の策定年です。人材確保・育成に関する区の施策を、一緒に考えてみませんか。

申込方法

申込は9月5日(金)まで。

右の二次元コードから →



第2・3弾

管理者層に続き、リーダー層・若手層の研修を連続で開催します。

いずれの進行も、昨年度もご登壇いただきましたファシリテーターである

米元 洋次氏(合同会社 Active Learners)にお願いしています。

申込方法などの詳細は、改めてすぎなみ福祉サーチの関係者サイトなどでお知らせします。

対象の職層	研修タイトル(仮)	日 時	会場	内 容
リーダー層 (5年以上)	学ぼう!ファシリテーションスキル	10月27日(月) 16:00～18:00	杉並 保健所	福祉現場のチームリーダーが、日常業務で欠かせないファシリテーションスキルを学ぶ講座。
若手層 (5年未満)	障害福祉の仕事、あれこれ語ろう	11月20日(木) 16:00～18:00	杉並 区役所	障害福祉の仕事に就き、考えていることを、他の施設の先輩職員や、同じ立場の参加者と話しあうことで、よりよい支援を考える講座。

障害福祉サービス事業者等課題別研修を開催

昨年度実施したアンケートで上位だった職員のモチベーションの向上をテーマに、課題別研修『「やらされ感」から「やった感」へ～しごとのやる気をグ～んとUP～』を、6月23日(月)にオンラインで開催しました。民間事業所から20名、区職員9名、併せて29名が参加しました。

研修では、ジョブクラフティングの視点を通した仕事のやりがい等の再発見や、働く仲間同士のやる気を向上する GROW モデルを活用したコミュニケーション技法を学びました。研修後のアンケート結果では、「相手に対しての思いやりと、相手の存在を認める前向きな声かけを職場で行いたい」などの意見がありました。

令和7年度「施設間体験研修」実施中

7月から1月の間に、在籍施設以外の他の施設を体験する「施設間体験研修」の受講者と体験施設が決まりました。

今年度は、体験施設先として障害者(児)通所施設等に、入所施設・すまいるが加わり、体験施設56所、受講者115名となりました。

日程調整など、ご協力ありがとうございました。

令和 7 年 7 月に開始

訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業

訪問系障害福祉サービス事業所の人材確保を支援するため、未経験者を指導ヘルパーの監督のもと補助者として雇用し業務に従事させた場合の人件費等と、本採用に向けた資格取得にかかる経費を助成します。

■ 助成対象 杉並区内で居宅介護又は重度訪問介護事業所を運営する法人

■ 助成内容

区 分		概 要	助成上限額	助成額
ヘルパー補助者雇用助成	人件費	未経験者を、指導ヘルパー監督のもと、居宅介護・重度訪問介護のヘルパー補助者として雇用（有期）した場合の人件費※1	1人当たり、1時間につき契約単価(1,700円)×720時間まで(※3)	区分ごとに対象経費と助成上限額とを比較して少ないほうの額
	法定福利費	ヘルパー補助者の法定福利費(事業主負担相当分)	人件費(※3で算出した額)に0.15を乗じて得た額	
ヘルパー補助者資格取得助成		ヘルパー補助者がヘルパーとして従事するための資格を取得するための研修受講料※2	1人当たり83,000円	

※1 人件費には、ヘルパー補助者資格取得のための研修受講等の時間を含みます。

※2 対象の研修は、介護初任者・実務者研修、居宅介護初任者研修、重度訪問介護従業者養成研修等です。

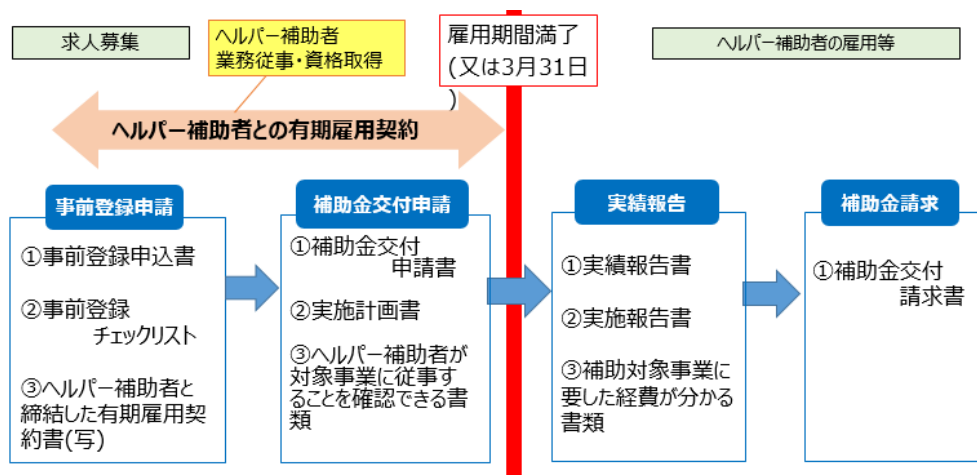
■ 主な助成要件等

区 分	主な助成要件
対象法人	・法人本部が杉並区外でも申請可。ただし、補助対象年度の4月1日時点で、開設後1年以上経過している事業所を1か所以上保有していること。
ヘルパー補助雇用助成者	・有期雇用契約を締結したヘルパー補助者で、雇用契約期間を通じて社会保険（健康保険、介護保険、厚生年金保険、雇用保険及び労災保険）の全てに加入していること。 ・過去1年以内に同一法人に雇用されていないこと。
資格取得助成	・補助対象の研修は、ヘルパー補助者がヘルパーとして従事するための経費に限ること。

■ 申請手続き

まずは、事前登録の手続きを行ってください。ヘルパー補助者が決まっていなくても、対象となる事業所としての登録ができます。登録した事業所一覧は、区のホームページ等で事業の紹介とあわせて紹介します。

登録後の手続きの流れは以下のとおりです。



★助成要件、登録事業者一覧などの詳細はこちらから。



■ 問合せ先

障害者施設支援課
事業者支援係

区では様々な人材確保の取組を実施しています！

今は資格を持っていなくても
働きながら資格を取って仕事を始めよう

杉並区で始める
障害福祉の仕事

杉並区では、無資格の方が働きながら資格を取れる事業、障害福祉の仕事と魅力を伝えるセミナーなど、これから働きたいと考えている方へのさまざまな取組を行っており、現在、区ホームページでご案内しています。また、今後、広報すぎなみ 9 月 1 日号に掲載予定で、広く区民に呼びかけていきます。事業所の皆様にも、ぜひ周知等のご協力をお願いいたします。

～問い合わせは、障害者施設支援課事業者支援係へ～

区の事業

令和 7 年 7 月から
新規・人材確保支援事業

令和 7 年 4 月から
助成率 U P

- これから杉並区内の訪問系の事業所(居宅介護・重度訪問介護事業所)に就労を希望する方に
仕事に就きながら、勤務時間内に資格取得

内容

- ▶区に登録している事業所と有期雇用契約
- ▶指導ヘルパーのもと、障害者の自宅で身体介護の補助や家事援助のサポート業務
- ▶資格取得のための研修受講料、原則負担なし
- ▶研修受講中も給与の支払いあり
- ▶資格を取得し、就労へ

※2 ページの事業で、助成対象は雇用した法人となります。

求人情報等については、直接、登録事業者へ



登録事業者一覧は、こちら

- 障害福祉サービスの仕事に就いたら
介護職員初任者研修・実務者研修
受講料原則全額助成

対象者

- ▶研修修了日から 3 か月以内に区内の障害福祉サービス事業所に就労した方
※すでに就労している方も可
- ▶申請は、研修を修了し、その後、同事業所に 3 か月以上継続勤務していることを確認してから
※すでに就労している方も、研修修了日から 3 か月以上継続勤務していることの確認が必要



詳しくは区ホームページへ →

イベント

障害分野の仕事を知りたい方は

13:00～14:00

障害福祉の仕事と魅力セミナー
「知ってほしい、私たちの仕事」

終了後 30 分職員とおしゃべりタイムあり

障害福祉の仕事と魅力セミナー
知ってほしい、私たちの仕事

日時: 令和 7 年 9 月 28 日(日)
13:00～14:00 セミナー
14:00～14:30 職員とおしゃべりタイム
会場: 杉並区役所 西棟 6 階会議室
先着 100 名様に私たちの職場で制作したグッズのプレゼント

障害の仕事って? 多様な個性と向き合う正解のない仕事。それぞれの職場から、その仕事と魅力を伝えます。

入場無料 予約不要

訪問系の登録事業所も参加

14:10～
16:30

障害福祉のおしごと相談・就職面接会

9 月 28 日(日)
杉並区役所

いずれも
予約不要
費用無料

講座

障害福祉の仕事のスタートを考えている方に

知的障害者ガイドヘルパー講座

すぎなみ地域大学秋期
(10 月～12 月)で

募集開始は
8 月 15 日から
こちらから▶



セミナー参加者
先着 100 名の方に
障害者施設で制作した
グッズのプレゼント

区内で医療的ケアの必要な重症心身障害者の医療型短期入所を開設

令和 7 年 6 月 1 日に、城西病院(一般社団法人衛生文化協会・上荻 2-42-11)において、医療型短期入所(定員 1 名)を開設しました。

18 歳以上の医療的ケア(経管栄養・吸引・酸素療法・人工呼吸器など)の必要な重症心身障害者が、介護者の不在時や休息のため介護が受けられない時に、概ね月 7 日間利用できます。

対象者の詳細、利用相談に関することは、[障害者施策課障害福祉サービス係](#)へ、お問い合わせください。

ご協力をお願いいたします

● 検索システム『すぎなみ福祉サーチ』関係者サイト初回登録のお願い

杉並区では、区内の障害福祉サービス等事業所の情報をインターネット上から検索できるシステム『すぎなみ福祉サーチ』を令和 7 年 1 月から稼働しています。あわせて、事業所のみが閲覧できる「関係者サイト」を開設し、区からの様々な情報を発信しています。

関係者サイトを閲覧するには、初回登録(ログイン)が必要です。

改めて、初回登録(ログイン)していない事業所(約 90 か所)に対して、登録のお願いを行っています。依頼文が届いた事業所につきましては、**8 月 22 日(金)**までに登録手続きをお願いいたします。

【問い合わせ】 [障害者施設支援課事業者支援係](#)



● 高齢・障害連携部会から障害者通所施設への調査のお願い

地域自立支援協議会の専門部会である高齢・障害連携部会では、高齢障害者が地域で安心して暮らせるよう、「より本人に適したサービスを考える」～通所施設編～をテーマに、知的障害者を中心に、より本人に適したサービスを提供できる環境づくりに取り組んでいます。

その取り組みの一環として、**8 月**に障害者施設に対して、障害者施設と介護保険サービス事業所の併用している方及びその併用先施設等の調査を実施する予定です。障害者を受けている介護保険事業所には、障害や移行期に関する情報を提供していきたく、ご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】 [高齢・障害連携部会 事務局\(障害者施設支援課事業者支援係\)](#)

掲示板

● 移動支援事業見直しに関する意見交換会を開催しました。

区では、7 月 28 日～30 日の 3 日間、移動支援事業の見直しにあたっての意見交換会を開催し、延 63 人の方にご参加いただきました。サービス提供事業者の皆さんにつきましても、多数ご参加いただきありがとうございました。いただいたご意見は今後ホームページに掲載し、具体的な見直し内容については、来年度予算が決まった段階でお知らせいたします。

(障害者施策課管理係)

● 令和 7 年度第 1 回「高次脳機能障害者支援セミナー」を開催します。

10 月 18 日(土) 13:30～15:30 武蔵野赤十字病院リハビリテーション科部長秋元秀昭氏を講師にお招きし、「高次脳機能障害と医療機関との付き合い方」をテーマとしたセミナーを開催予定です。

会場は杉並保健所 4 階運動室となります。申込方法などの詳細は、広報すぎなみ・区公式ホームページ・すぎなみ福祉サーチの関係者サイトなどでお知らせします。(障害者施設支援課地域生活支援係)